



岩手・宮城・福島発の

事業者の挑戦を応援！

Cheer Up! Project Vol.5

1月31日(水)
19:30~21:30

陸前高田発 ワイナリーで 世界基準のワインを目指す

～被災した若者がリターンで拓く地域の未来～



挑戦者

ドメーヌミカヅキ
及川 恭平



アドバイザー
鋤持 勝



秋保ワイナリー
毛利 親房



ナビゲーター
原 亮



zoom
開催

テーマ

ドメーヌミカヅキは、畑と醸造所をもち、ブドウ栽培から醸造・熟成・瓶詰めまでを自分で行う“ドメーヌ”と呼ばれるスタイルのワイナリーで、及川さんは畑でのブドウ栽培からチャレンジを続けています。

被災した経験から、自分の道を探し出し、世界水準のワインを目指す大きな挑戦に踏み出した及川さんと、及川さんが織りなすワインを軸とした産業づくりに必要な応援とは何か。地域の風土や文化にも密接に絡むことができる、地域発のワインの可能性を広げるべく、観光や食にも知見のある専門家も交え、全国のみなさんと考えていきたいと思ひます。

登壇者

挑戦者 及川 恭平 氏 (ドメーヌミカヅキ 代表)

アドバイザー 鋤持 勝 氏 (イーリゾート 代表)

アドバイザー 毛利 親房 氏 (秋保ワイナリー 代表取締役/テロワージュ東北 代表)

申込み

以下リンク先、あるいは右のQRコードからお申し込みください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSco-sry9kLStMQNaTp3W_CD5CR_jKv0c9bp4nMIP6c7x9co7Q/viewform



こんな人に
オススメ

- ・東北発のワインの成長可能性について関心のある方
- ・地元ワイナリーを起点とした農業、食産業、観光などの発展に関心のある方
- ・被災経験から地元で新たな産業づくりを目指す起業家の応援に関心のある方

復興庁

復興・創生・その先へ

主催 復興庁 / 企画運営 エイチタス株式会社 (受託事業者)

登壇者詳細プロフィール



挑戦者 及川恭平 氏

ドメヌミカツキ 代表

1993年生。陸前高田市出身。大船渡高校2年生のときに東日本大震災を経験。10年後に地元に戻り事業を起こすことを決意し、ワイン生産、ワイン流通、海外ワイナリーでの修行の後、2021年に岩手県陸前高田市でワイナリー起業。ソムリエとしても活動中。持続可能性と関係人口、温暖化対策をテーマに、世界に誇るワイン造りを目指しています。



アドバイザー 釘持 勝 氏

イー・リゾート 代表

都立大学OU講師。観光業に従事してから40年。地域経営に従事して22年。現在ばんだい振興公社専務理事職のほか、日本各地の地域経済の再生とDMO組成を行う。2002年、ニセコ地域のインバウンド集客の基盤作りと人材育成を支援し、今日のニセコ地域の礎を築くことに貢献した。ワイン分野では米国ナパ・ソノマ地域300ワイナリーの内、90ワイナリーを訪問。また長野県観光アドバイザー時代に信州ワインバレー構想初期段階に参画。さらに福島県磐梯町で「醸造家育成成型酒蔵（日本酒醸造）」を道の駅に増設計画中。



アドバイザー 毛利 親房氏

秋保ワイナリー 仙台秋保醸造所 代表取締役/テロワージュ東北 代表

1968年アメリカ・シアトル生まれ。7歳で仙台に帰国。東京で学生時代を送り、2003年に仙台に戻り、設計事務所に勤務。2014年に起業のため退職。2015年秋保ワイナリー（仙台秋保醸造所）設立。

「ひと・地域・文化・産業をつなぎ、はぐくむワイナリーづくり」をテーマに、ワイナリーだけではなく地域全体に寄与することを目的とし、2016年ごろから「テロワージュ」の概念を提唱して、食と観光で東北の魅力を発信する活動に取り組んでいる。

Fw:東北Fan Meeting Cheer Up! Project

5人の挑戦者との交流で新しい未来を創るプロジェクト

岩手・宮城・福島の3県で、復興支援を含むあらゆる挑戦を応援する活動、「Fw:東北（フォワードとうほく）Fan Meeting（ファンミーティング）」では、今年度の新たなプロジェクトとして、3県で様々な問題解決に取り組む事業者を取り上げ、ご関心をお持ちいただいた皆様との交流の機会をつくることで、一緒に彼らの事業を後押しする「Cheer Up! Project（チア アップ プロジェクト）」を実施します。地元出身者や移住者など、様々な立場で東北の新しい未来を創る5人の挑戦者に、ぜひご関心をお寄せください。

なお、本プロジェクトのイベントは、後日Fw:東北 YouTubeチャンネルで公開します。



イベントの詳細はこちら ↑

YouTubeでアーカイブを配信予定！